※令和４年度以降入学生用

学校番号	1207

令和５年度　理科科

教科	理科	科目	（学）教養理科	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基本的な事柄を中心に進める。
　その際に、身近な教材を取り入れて、親しみのもてる授業を展開する。
・授業で学習した事柄をノートに整理し、まとめる技術を身につけることを目標にしている。

２　学習の到達目標

科学の発展の過程を通じて、身の回りの自然に対する基本的な事柄を理解する。
また、人間と自然とのかかわりについて考察させ、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	科学技術の発展の過程や、身近な事物・現象を通して人間生活と科学技術の関連性についての知識を身につけ，これからの科学技術と人間生活のあり方について理解する。また，身近な事物・現象に関する観察，実験の技能を習得するとともに，それらを科学的に探究する方法を身につける。	身近な事物･現象の中に問題を見出し，観察，実験，調査などを行って得た結果について，科学的に思考し，判断する。そこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	身近な事物･現象に関心や探究心をもち，科学的な視点・考察力を養うとともに，科学技術に対する関心を高める態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="4">前期</td><td>科学の始まり</td><td>1　人類の起源と技術のあけぼの
2　農耕と文明
3　道具の発達と科学のめばえ
4　物質や生物についての考え</td><td>a:科学の発展と人間生活の変化や物質の捉え方について理解している。
b: 科学と人間との関わりを考察することができる。
c: 科学の発展やその利用について興味をもって学習している。</td><td rowspan="6">定期考査

実験
レポート</td><td rowspan="6">定期考査

授業
ノート

実験
レポート</td><td rowspan="6">授業
ノート

学習に取り組む態度</td></tr>
<tr><td>物質のなりたち
原子分子の研究</td><td>1　ラボアジエの燃焼理論
2　元素説から原子論へ
3　ドルトンの原子論
4　原子論と分子説</td><td>a: 物資の捉え方の変遷について理解している。
b: 哲学者や科学者の説を比較し考察することができる。
c: 原子説について興味をもって学習している。</td></tr>
<tr><td>物質合成への道</td><td>1　無機化合物と有機化合物
2　有機化合物の構造
3　染料と医薬品の合成
4　合成繊維とプラスチヅク
5　合成物質と人間・自然</td><td>a:物質の分類や合成について理解しようとしている。
b: 合成が人間生活に与える影響を考察することができる。
c: さまざまな材料について興味をもって学習している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期</td><td>生命を探る
細胞説と自然発生説</td><td>1　顕微鏡と細胞の発見
2　自然発生説への疑問
3　顕微鏡の発達と生物学の発展
4　細胞説の確立
5　自然発生説の否定</td><td>a:ミクロの世界を探求した歴史や技術の発展について理解しようとしている。
b:細胞説と自然発生説について比較し考察することができる。
c: 顕微鏡の発展について興味をもって学習している。</td></tr>
<tr><td>進化の考え方</td><td>1　創造説・天変地異説と進化論
2　ダーウィンとビーグル号航海
3　ダーウィンの進化論
4　進化の証拠
5　進化と生物学の発展</td><td>a: 地球や生物の進化について理解しようとしている。
b:進化の根拠について生物学の発展に関連させて考察することができる。
c: 進化について興味をもって学習している</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度